



蚊の発生防止には 家族! 水いらず!!

いよいよ夏本番! 蚊の発生が多くなる季節です。

蚊は人を刺すだけでなく、デング熱などの感染症を媒介することが知られています。感染リスクを減らすため、日頃から蚊の発生防止対策をしましょう。

◆◆◆ 蚊の発生を防ぐために ◆◆◆

蚊の発生を減らすには、幼虫の発生源になる「**たまり水**」をなくすことが効果的です。

「**たまり水**」は以下のようなところにあります。蚊を発生させない環境を整えましょう。



雨ざらしの
用具



植木鉢の
受け皿



古タイヤ



空き缶、空きビン等
の廃棄物

◆◆◆ 蚊に刺されないために ◆◆◆

- 外出時は肌の露出を控えましょう。
- 虫よけスプレーなどの忌避剤を上手に利用しましょう。
- やぶや草むらは、定期的にせん定、草刈りをしましょう。
- 窓等に網戸を設置し、屋内への侵入を防ぎましょう。

◆◆◆ デング熱・ジカウイルス感染症について ◆◆◆

デング熱やジカウイルス感染症はウイルスを保有する蚊に刺されることで感染します。

潜伏期間や主な症状は以下のとおりです。

	デング熱	ジカウイルス感染症
潜伏期間	2~14日 (多くは3~7日)	2~12日 (多くは2~7日)
主な症状	発熱、発疹、 頭痛等	発疹、軽い発熱、 関節痛、結膜炎等



【この記事に関するお問い合わせ】 生活環境安全課 環境衛生担当

このマークは、目の不自由な方などのための「音声コード」で、コードの位置を示すために切り込みを入れています。専門の読み上げ装置で読み取ると、記事内容を音声で聞くことができます。

